

望ましい

生

と

死

の

実現に向けて

～多領域の研究者で考えるエンド・オブ・ライフケア～

日本において、アドバンス・ケア・プランニング等の望ましい死を実現するための対話の重要性と、意思決定における倫理的課題や展望等について、今、臨床現場で起きている事例を題材に医学・看護学・政治学・法哲学の研究者の立場から現状と課題を明示します。

日時

2015年 **3月8日** 日
13:00~16:00 (受付12:30~)

場所

一橋大学 一橋講堂
(東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内)
東京メトロ半蔵門線/都営三田線/都営新宿線 神保町駅(A8・A9出口)徒歩4分

対象

医療者、教育・研究者、学生、一般市民
(500名収容可)

招聘講演

望ましい生と死を
実現するための対話
-アドバンス・ケア・プランニング-

【医学】 **木澤 義之**
(神戸大学大学院医学研究科)



シンポジウム

【座長】 **長江 弘子** (千葉大学大学院看護学研究科)

増島 麻里子 (千葉大学大学院看護学研究科)

平成23-26年度 千葉大学COEスタートアッププログラム
「生活文化に即したエンド・オブ・ライフケア」の概要

【プロジェクトリーダー】 **増島 麻里子**
(千葉大学大学院 看護学研究科)

エンド・オブ・ライフケアをめぐる
誤解と現実 これまでの研究結果から

【看護学】 **池崎 澄江**
(千葉大学大学院 看護学研究科)



エンド・オブ・ライフを生きる慢性
疾患患者の意向を支える看護援助

【看護学】 **谷本 真理子**
(東京医療保健大学 医療保健学部)



法哲学者の観点からみたエンド・
オブ・ライフケア

【法哲学】 **川瀬 貴之**
(千葉大学 法政経学部)



社会(地域)環境から考える
エンド・オブ・ライフケア

【政治学】 **関 谷 昇**
(千葉大学 法政経学部)



シンポジウム会場のご案内



場所

一橋大学 一橋講堂 (東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内)
東京メトロ半蔵門線/都営三田線/都営新宿線 神保町駅 (A8・A9出口) 徒歩4分

お申し込みは E-mail で!

elcn@chiba-u.jp

[申 込 方 法] ①お名前 ②ご所属 ③連絡先(ご住所と電話番号)をご記入のうえ、elcn@chiba-u.jp宛にE-mailをご送信ください。
[締 切] 2015年3月5日(木)
[お 問 い 合 わ せ] 千葉大学大学院看護学研究科 エンド・オブ・ライフケア看護学 磯谷 宛 (TEL/FAX:043-226-2782)

参加無料!